

平成23年度「読書に関する調査」の結果

平成24年3月
福島県教育委員会

【調査結果概要】

平成23年11月の1か月間における平均読書冊数は、小学生は10.9冊、中学生は2.7冊、高校生（12月実施）は1.4冊であり、昨年度調査と比較すると、小学生の平均読書冊数は0.8冊増加し、中学生の平均読書冊数は0.1冊減少し、高校生の平均読書冊数は同じであった。

「読まない」と回答した小学生の割合は1.9%、中学生の割合は16.4%、高校生の割合は51.7%であり、昨年度調査と比較すると、小学生は0.2ポイント、中学生は0.3ポイント、高校生は1.9ポイント増加している。

平成16年度からの調査結果の推移を見ると、小学生の読書量は4.2冊から10.9冊へと6年間で倍以上増加してきており、中学生の読書量についても1.6冊から2.7冊へと約1.5倍となっている。また、「1か月に1冊も読まない」と回答した子どもの割合は、小・中・高校生ともに減少してきている。

「読まない理由」は、小学1～3年生は「遊びが楽しい」、小学4～中学2年、高校1、2年生は「マンガ等が楽しい」、中学3年生は「勉強等で忙しい」と回答している。また、読書のきっかけについて、小学生の大半が「学校の図書館で見つけた」と回答しており、中学生及び高校生は「本屋で見つけた」と回答した割合が高い。

今後とも、子どもたちに魅力ある本との出会いを様々な方面から提供するとともに、本を読まない子どもに読書のおもしろさや楽しさを味わわせるような指導が求められる。

1 調査の概要

(1) 調査の趣旨

子どもの読書活動は、子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く考えるなど、生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものである。

県教育委員会においては、平成22年3月に「福島県子ども読書活動推進計画（第二次）」を策定し、様々な施策を展開しているところであるが、これらの施策を評価し、今後の施策に生かすため、本県児童生徒の読書に関する調査を実施している。

- ・第1回調査：平成16年10月実施
- ・第2回調査：平成18年 4月実施
- ・第3回調査：平成19年11月実施（※以後、毎年11月に実施することとする）
- ・第4回調査：平成20年11月実施
- ・第5回調査：平成21年11月実施
- ・第6回調査：平成22年11月実施
- ・第7回調査：平成23年11月実施（今回実施）

※ 高等学校においても12月に同様の調査を実施した。（平成21年度から）

(2) 調査項目

- ア 各学年における児童生徒1か月の読書冊数（学校及び家庭等での読書冊数の合計）
- イ 読書しない理由に関するもの（最も当てはまるものを1つを選択）
- ウ 読書するきっかけに関するもの（最も当てはまるものを1つを選択）
- エ 本を手に入れた方法に関するもの（最も当てはまるものを1つを選択）

(3) 調査対象校及び調査人数について

- ア 調査対象校：県内すべての公立小・中学校（分校は除く）
及びすべての県立高等学校（1、2年生、分校を含む）
- イ 調査人数：各学年1学級を選定する。（すべての児童生徒に調査することも可）

小学校	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
調査人数	10,804	11,312	11,693	12,231	12,320	12,496	70,856

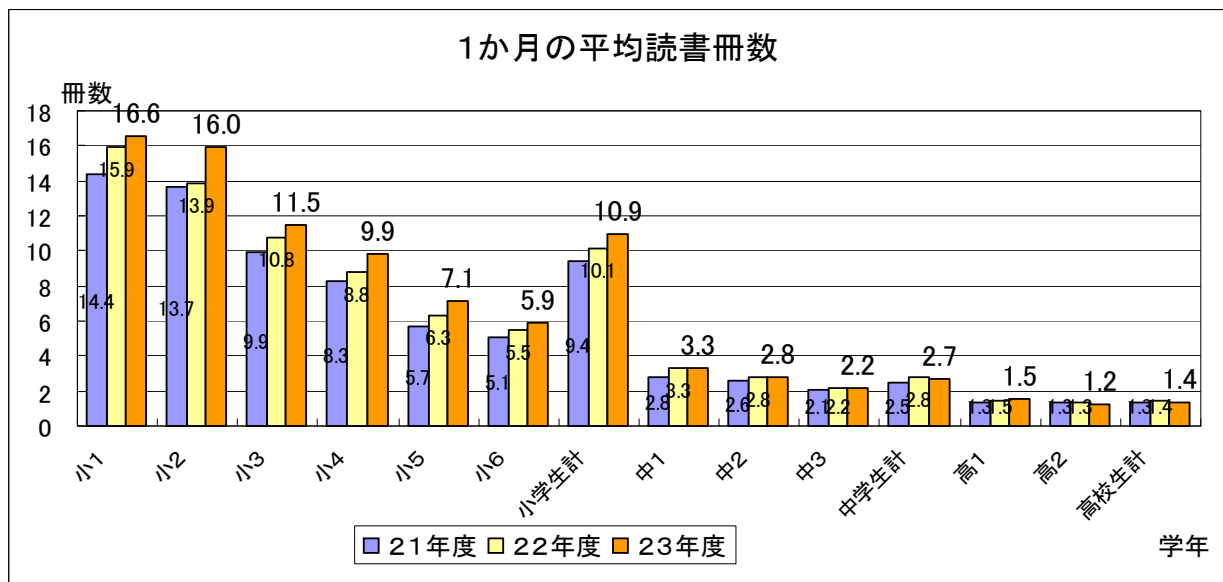
中学校	1年生	2年生	3年生	合計
調査人数	8,458	8,531	8,731	25,720

高等学校	1年生	2年生	合計
調査人数	4,713	4,710	9,423

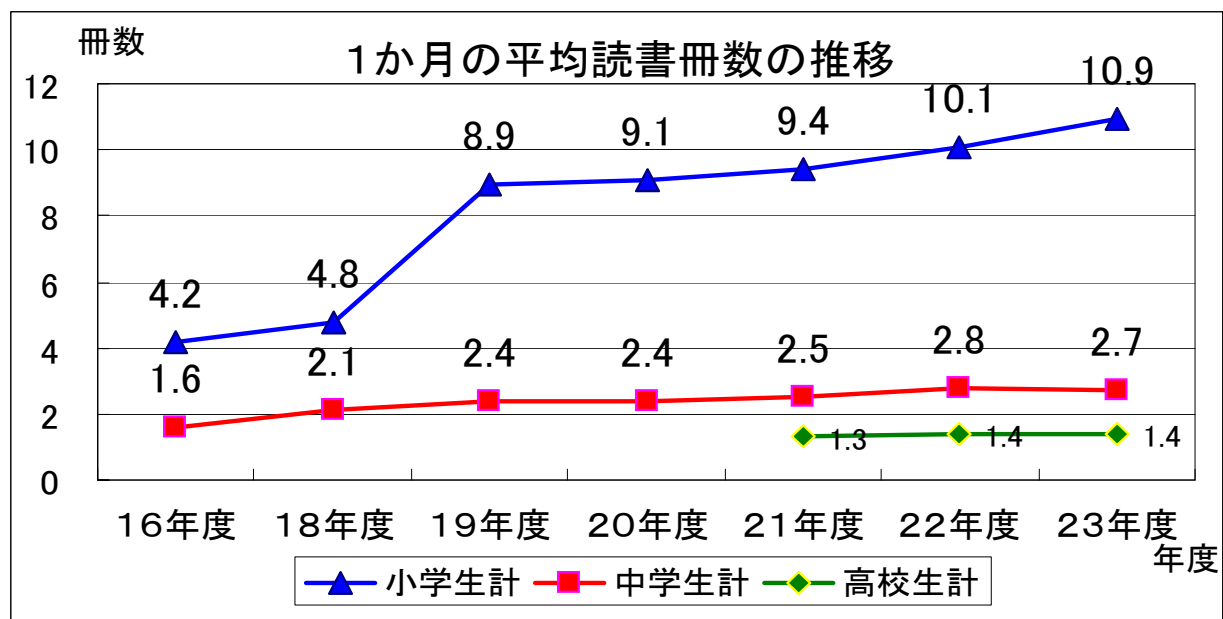
2 1か月の平均読書冊数について（【グラフ1】及び【グラフ2】参照）

- 平成23年11月調査における小学生全体の1か月の平均読書冊数は10.9冊、中学生全体の1か月の平均読書冊数は2.7冊、高校生全体の1か月の平均読書冊数は1.4冊であった。昨年度調査と比較すると、小学生の平均読書冊数は0.8冊増加し、中学生の平均読書冊数は0.1冊減少、高校生の平均読書冊数は同じであった。
- 1か月の平均読書冊数は、小学校1年生の16.6冊が最高であり、小・中・高校生ともに学年が上がるにしたがって減少している。
- 小学生全体では、「8冊以上読んだ」と回答した児童の割合が47.7%（昨年度は45.8%）で最も高い。中学生全体では、「1冊読んだ」と回答した生徒の割合が23.0%（昨年度は22.0%）で最も高く、「2冊読んだ」と回答した生徒の割合が21.7%（昨年度は21.3%）でこれに続いている。高校生全体では、「読まない」と回答した生徒の割合が51.7%（昨年度は49.8%）で最も高く、「1冊読んだ」と回答した生徒の割合が20.1%（昨年度は21.7%）でこれに続いている。

【グラフ1】



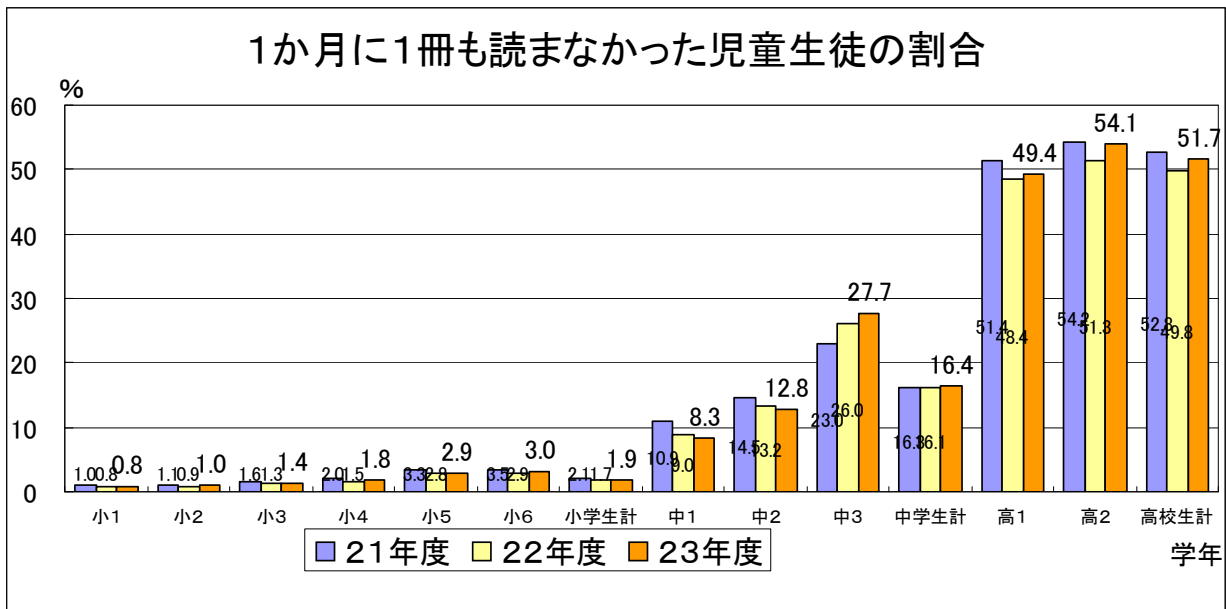
【グラフ2】



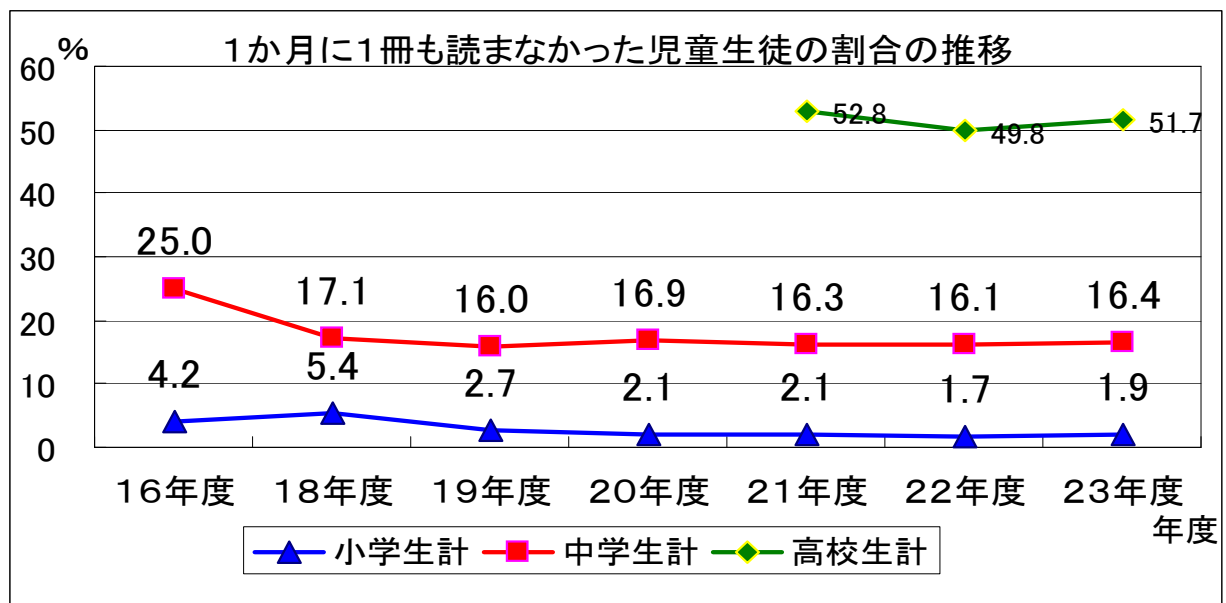
3 「読まない」と回答した児童生徒について（【グラフ3】及び【グラフ4】参照）

- 「読まない」と回答した児童生徒の割合は、小学生が1.9%、中学生が16.4%、高校生が51.7%であり、昨年度調査と比較すると、小学生は0.2ポイント、中学生は0.3ポイント、高校生は1.9ポイント増加している。
- 「読まない」と回答した児童生徒の割合は、小学校1年生が0.8%と最も低く、高校2年生が54.1%と最も高い。小・中・高校生ともに学年が上がるにしたがって「読まない」と回答した割合が高くなっている。
- 「読まない」と回答した小学生の「読まない理由」については、「マンガ等が楽しい」と回答した割合が21.7%で最も高く、「遊びが楽しい」が18.2%、「ゲームが楽しい」が14.1%と続いている。
- 「読まない」と回答した中学生の「読まない理由」については、「マンガ等が楽しい」と回答した割合が27.7%で最も高く、「勉強等で忙しい」が22.9%、「テレビが楽しい」が9.1%と続いている。
- 「読まない」と回答した高校生の「読まない理由」については、「マンガ等が楽しい」と回答した割合が22.2%で最も高く、「部活動で時間がない」と回答している割合が17.9%でこれに続いている。

【グラフ3】



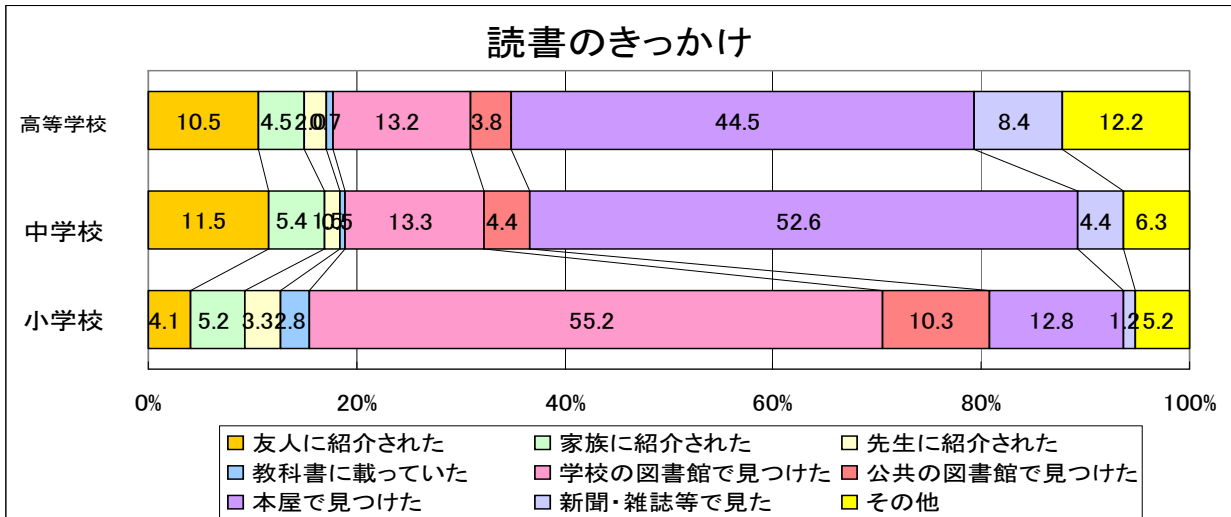
【グラフ4】



4 「読書のきっかけ」について（【グラフ5】参照）

- 小学校では、「学校の図書館で見つけた」と回答した児童の割合がすべての学年において最も高く、小学生全体では55.2%を占める。続いて「本屋で見つけた」と回答した児童の割合が12.8%、「公共の図書館で見つけた」と回答した児童の割合が10.3%となっている。
- 中学校では、「本屋で見つけた」と回答した生徒の割合がすべての学年において最も高く、中学生全体では52.6%を占める。続いて「学校の図書館で見つけた」と回答した生徒の割合が13.3%、「友人に紹介された」と回答した生徒の割合が11.5%となっている。
- 高等学校においても中学校と同様の傾向が見られ、「本屋で見つけた」と回答した生徒の割合が最も高く、高校生全体で44.5%を占めており、続いて「学校の図書館で見つけた」と回答した生徒の割合が13.2%となっている。

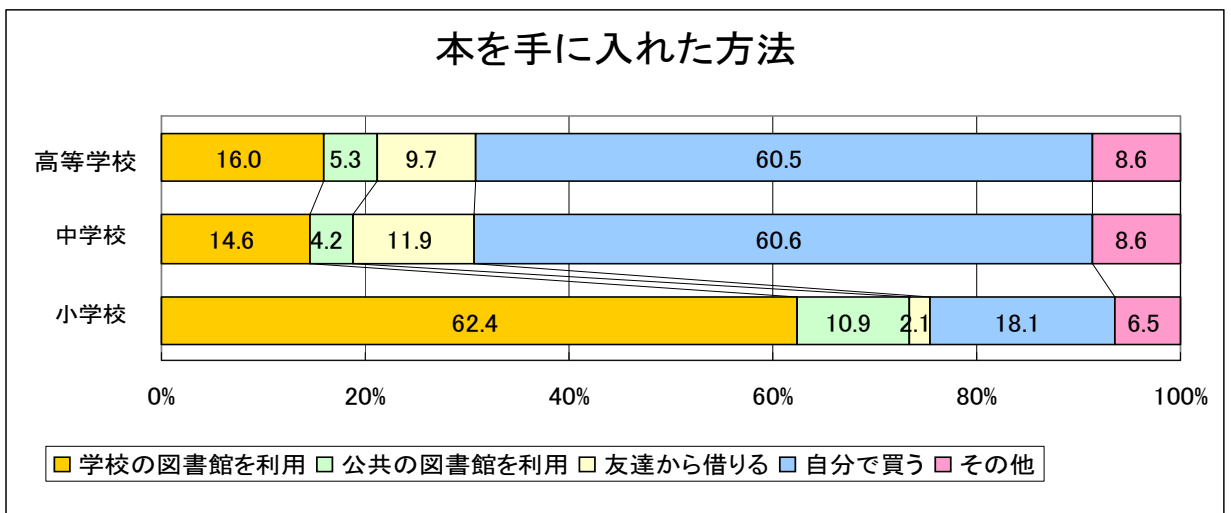
【グラフ5】



5 「本を手に入れた方法」について（【グラフ6】参照）

- 小学校では、「学校の図書館を利用」と回答した児童の割合がすべての学年において最も高く、小学生全体では62.4%を占める。続いて「自分で買う」と回答した児童の割合が18.1%、「公共の図書館を利用」と回答した児童の割合が10.9%となっている。
- 中学校では、「自分で買う」と回答した生徒の割合がすべての学年において最も高く、中学生全体では60.6%を占める。続いて「学校の図書館を利用」と回答した生徒の割合が14.6%、「友達から借りる」と回答した生徒の割合が11.9%となっている。
- 高等学校においても中学校と同様の傾向が見られ、「自分で買う」と回答した生徒の割合が最も高く、高校生全体では60.5%を占める。続いて「学校の図書館を利用」と回答した生徒の割合が16.0%、「友達から借りる」と回答した生徒の割合が9.7%となっている。

【グラフ6】



6 その他の調査項目の結果から（参考数値として）

(%)

調査項目	小学校	中学校	高等学校
全校一斉の読書活動を実施している学校の割合	95.4	79.8	27.3
読書活動の取組みを実施している学校の割合	99.3	91.3	80.7
ボランティアを活用している学校の割合	74.0	12.8	4.5
公共図書館との連携を実施している学校の割合	69.1	24.3	47.7

- ◇ 小・中・高等学校において、多くの学校が読書活動を推進する取組みを積極的に行っている。
- ◇ 地域ボランティアの活用については、これまでと比較して活用が図られつつあるが、今後、さらに公立図書館との連携等をするなど、家庭・地域・学校が協力して読書活動を推進していくことが望まれる。

(資料) 図書ボランティアの活用について

平成23年度から、豊かな心をはぐくむ子ども読書活動推進事業の一つとして、図書ボランティアを活用した読書活動の推進に向けた子どもの読書活動支援者のための研修事業が展開されています。次の資料は、講習会での資料の一部です。学校においては、図書ボランティアを有効に活用して、子どもたちの読書活動を推進したいものです。

1 学校図書館法

(1) 学校図書館の定義

学校図書館法第2条

図書、視覚聴覚教育の資料その他学校教育に必要な資料を収集し、整理し、及び保存し、これを児童又は生徒及び教員の利用に供することによって、学校の教育課程の展開に寄与するとともに、児童又は生徒の健全な教養を育成することを目的として設けられる学校の設備をいう。

(2) 学校図書館の運営

学校図書館法第4条

学校は、次のような方法によって、学校図書館を児童又は生徒及び教員の利用に供するものとする。

- 1 図書館資料を収集し、児童又は生徒及び教員の利用に供すること。
- 2 図書館資料の分類排列を適切にし、及びその目録を整備すること。
- 3 読書会、研究会、鑑賞会、映写会、資料展示会等を行うこと。
- 4 図書館資料の利用その他学校図書館の利用に関し、児童又は生徒に対し指導を行うこと。
- 5 他の学校の学校図書館、図書館、博物館、公民館等と緊密に連絡し、及び協力すること。

(3) 司書教諭

学校図書館法第5条

学校には、学校図書館の専門的職務を掌らせるため、司書教諭を置かなければならない。司書教諭は教諭をもって充てる。この場合において、当該教諭等は、司書教諭の講習を終了した者でなければならない。

2 学校図書館の位置付けと機能・役割

(1) 学校図書館の法的位置付け

- ① 学校図書館法の規定〔第3条〕により、学校図書館は、すべての学校（小・中・高等学校、中等教育学校、特別支援学校）に置かなければならないものとされている。
- ② 学校図書館の目的については、「図書、視覚聴覚教育の資料その他学校教育に必要な資料（略）を収集し、整理し、及び保存し、これを児童又は生徒及び教員の利用に供することによって、学校の教育課程の展開に寄与するとともに、児童又は生徒の健全な教養を育成すること」とされている。
- ③ 学習指導要領（総則）においても、指導計画の作成等に当たって配慮すべき事項として、「学校図書館を計画的に利用しその機能の活用を図り、児童（生徒）の主体的、意欲的な学習活動や読書活動を充実すること」とされている。

(2) 学校図書館の機能・役割

① 児童生徒の「読書センター」及び「学習・情報センター」としての機能

《児童生徒の「読書センター」としての学校図書館》

学校図書館は、児童生徒の創造力を培い、学習に対する興味・関心等呼び起こし、豊かな心をはぐくむ、自由な読書活動や読書指導の場でもある「読書センター」としての機能を果たす。

- 学校教育の一環として、すべての子どもに、本を選んで読む経験、読書に親しむきっかけを与える。学校における読書指導に活用される。
- 子どもたちが、自由に好きな本を選び、静かに読みふける場を提供する。様々な本を紹介して、読書の楽しさを伝える。

《児童生徒の「学習・情報センター」としての機能》

学校図書館は、児童生徒の自発的、主体的な学習活動の支援するとともに、情報の収集・選択・活用能力を育成して、教育課程の展開に寄与する「学習・情報センター」としての機能を果たす。

- 学校図書館で、図書やその他の資料を使って授業を行うなど、教科等の日常的な指導において活用される。
- 教室での授業で学んだことを確かめ、広げ、深める、資料を集めて、読み取り、自分の考えをまとめて発表するなど、児童生徒の主体的な学習活動を支援する。
- 図書や新聞、インターネット等のデジタル情報など多様なメディアを提供して、資料の探し方・集め方・選び方や記録の取り方、比較検討、情報のまとめ方等を学ばせる授業の展開に寄与する。更に、司書教諭によるこれらメディアを活用した利用指導等の取組を通じ、情報活用能力を高めるための授業を自ら企画・実施する。
- 児童生徒が学習に使用する資料や、児童生徒による学習の成果物などを蓄積し、活用できるようにする。

② 教員の授業改善や資質向上のための支援機能（教員のサポート機能）

- 指導の改善・充実や自らの資質向上のため、それぞれの教員が、学校図書館の機能を有効に活用するスキルを身につけること、学校図書館は、教員のために図書館資料の収集・保存、供用を行う施設としても位置づけられている。
- 教科等指導のための研究文献や教師向け指導資料、教材として使える図書などを集めて教員が使えるようにしたり、こうした図書資料のレファレンスや他の図書館から資料を取寄せる等のサービスを行ったりする教員のサポート機能も、学校図書館が本来担うべき重要な役割の一つである。

③ その他の機能

ア 子どもたちの「居場所」の提供

- 昼休みや放課後の学校図書館は、教室内の固定された人間関係から離れ、児童生徒が自分だけの時間を過ごしたり、年齢の異なる様々な人々とのかかわりを持つことができる場となる。児童生徒がこのような学校図書館を、校内における「心の居場所」としているケースも多く見られる。
- 放課後の学校図書館は、放課後の子どもたちが安全・安心に過ごせる場ともなっている。

イ 家庭・地域における読書活動の支援

- 学校図書館を、学校の児童生徒や教員だけでなく、地域住民全体のための文化施設として有効に活用できるようにするべきとする要請も多くなっている。
- このような要請の下、例えば、
 - ・ 家庭と連携して読書活動を進めるため、親子貸出しの実施など、保護者等の学校図書館利用を可能とする取組や、
 - ・ 学校図書館を地域住民全体の文化施設と位置付け、放課後や週末に、他校（他校種の学校）の児童生徒や地域の大人にも開放する取組 などを通じ、地域における読書活動の核として、学校図書館の施設等やその機能の活用を図っている。

3 学校図書館ボランティアの役割

(1) 読書環境の整備

- 書棚や部屋の掃除、本の整理整頓をする。
- 新着本のブックカバーの装丁や本の修理をする。
- 学校行事や季節に合わせた壁面飾りなど、読書する環境を整える。
- 授業に必要な資料や新着本のコーナーなどを設ける。
- 読書案内のパンフレットやポスターを作成する。

(2) 図書担当の教職員との連携

- 学校の教育方針や重点活動等について情報交換を行う。
- 本の廃棄や受け入れの補助を行う。

(3) 読書活動の実践

- 読み聞かせや紙芝居などを行う。
- 図書委員会などと連携し、子どもたちの自主的な読書活動の支援を行う。

□ 参考資料

- 「学校図書館法」（文部科学省HPから）
- 「これからの学校図書館の活用の在り方について（報告）」子どもの読書サポーターズ会議

平成23年度「読書に関する調査」集計表 ～ 11月の1か月間に本を何冊読んだか ～

平成24年3月 学習指導課
(人)

		小1	小2	小3	小4	小5	小6	小学生計	割合(%)	中1	中2	中3	中学生計	割合(%)	高1	高2	高校生計	割合(%)
調査人数		10,804	11,312	11,693	12,231	12,320	12,496	70,856		8,458	8,531	8,731	25,720		4,713	4,710	9,423	
読書冊数(1か月当たり)	読まない	91	110	159	226	356	378	1,320	1.9	703	1,096	2,417	4,216	16.4	2,329	2,546	4,875	51.7
	1冊程度	288	286	437	608	914	1,226	3,759	5.3	1,710	1,929	2,273	5,912	23.0	950	946	1,896	20.1
	2冊程度	360	371	641	827	1,178	1,786	5,163	7.3	2,000	1,939	1,638	5,577	21.7	602	499	1,101	11.7
	3冊程度	424	456	689	1,014	1,499	1,870	5,952	8.4	1,505	1,492	983	3,980	15.5	301	247	548	5.8
	4冊程度	462	588	793	996	1,328	1,520	5,687	8.0	826	704	440	1,970	7.7	129	118	247	2.6
	5冊程度	592	708	1,057	1,203	1,514	1,487	6,561	9.3	609	508	316	1,433	5.6	131	143	274	2.9
	6冊程度	523	620	736	894	985	934	4,692	6.6	281	219	149	649	2.5	53	37	90	1.0
	7冊程度	564	535	694	724	729	664	3,910	5.5	164	152	112	428	1.7	28	36	64	0.7
	8冊以上	7,500	7,638	6,487	5,739	3,817	2,631	33,812	47.7	660	492	403	1,555	6.0	190	138	328	3.5
	合計読書冊数	178,943	180,776	134,327	120,576	87,785	73,124	775,531		27,562	23,934	18,906	70,402		7,101	5,838	12,939	
平均読書冊数	16.6	16.0	11.5	9.9	7.1	5.9	10.9		3.3	2.8	2.2	2.7		1.5	1.2	1.4		
読まない理由	勉強等で忙しい	9	17	30	17	26	20	119	9.0	50	73	842	965	22.9	168	198	366	7.5
	部活動で時間がない	1	2	2	9	12	12	38	2.9	60	66	8	134	3.2	414	460	874	17.9
	テレビが楽しい	5	8	6	6	29	23	77	5.8	68	138	179	385	9.1	141	174	315	6.5
	ゲームが楽しい	17	12	19	40	45	53	186	14.1	74	110	85	269	6.4	159	171	330	6.8
	マンガ等が楽しい	4	13	20	46	101	102	286	21.7	199	327	642	1,168	27.7	537	546	1,083	22.2
	遊びが楽しい	21	29	28	45	62	55	240	18.2	41	74	103	218	5.2	218	198	416	8.5
	どんな本を読んでもいいかわからない	9	9	21	24	16	22	101	7.7	20	45	109	174	4.1	104	116	220	4.5
	読まなくても困らない	5	3	3	4	8	17	40	3.0	46	105	223	374	8.9	242	267	509	10.4
本が嫌い	5	10	13	21	30	35	114	8.6	69	90	144	303	7.2	158	182	340	7.0	
その他	15	7	17	14	27	39	119	9.0	76	68	82	226	5.4	188	234	422	8.7	
読書のきっかけ	友人に紹介された	463	360	384	433	559	681	2,880	4.1	737	967	778	2,482	11.5	264	214	478	10.5
	家族に紹介された	622	676	656	602	536	496	3,588	5.2	485	393	288	1,166	5.4	115	91	206	4.5
	先生に紹介された	580	403	403	245	349	341	2,321	3.3	133	103	87	323	1.5	32	61	93	2.0
	教科書に載っていた	308	567	312	281	177	288	1,933	2.8	22	28	51	101	0.5	12	21	33	0.7
	学校の図書館で見つけた	6,786	6,807	6,720	6,799	5,932	5,316	38,360	55.2	1,221	912	728	2,861	13.3	294	305	599	13.2
	公共の図書館で見つけた	877	1,287	1,308	1,339	1,247	1,084	7,142	10.3	391	259	300	950	4.4	91	84	175	3.8
	本屋で見つけた	636	652	950	1,444	2,146	3,038	8,866	12.8	3,914	4,038	3,364	11,316	52.6	1,090	936	2,026	44.5
	新聞・雑誌等で見た	53	83	138	125	181	249	829	1.2	321	307	328	956	4.4	196	187	383	8.4
その他	388	367	663	737	837	625	3,617	5.2	531	428	390	1,349	6.3	290	265	555	12.2	
本を手に入れた方法	学校の図書館を利用	8,179	7,960	7,480	7,409	6,368	5,986	43,382	62.4	1,365	966	818	3,149	14.6	347	380	727	16.0
	公共の図書館を利用	1,026	1,464	1,422	1,355	1,295	1,049	7,611	10.9	396	263	244	903	4.2	116	123	239	5.3
	友達から借りる	93	161	168	228	358	468	1,476	2.1	678	1,051	823	2,552	11.9	243	196	439	9.7
	自分で買う	913	1,152	1,620	2,079	3,003	3,800	12,567	18.1	4,558	4,575	3,909	13,042	60.6	1,486	1,265	2,751	60.5
	その他	502	465	844	934	940	815	4,500	6.5	758	580	520	1,858	8.6	192	200	392	8.6